

# 昭和62年度に実施される主な統計調査の概要

統計課が所掌している各種統計調査には、国の委託統計調査が30調査、また県の単独調査が6調査の総数36調査を数えます。

そのなかで、昭和62年度に実施される統計調査を体系的にみると、国の委託統計調査は22調査、県の単独調査は5調査で、国及び県調査を合わせ

ると総数27の統計調査を実施します。

そのほか、地方公共団体の行政施策や民間企業における地域経済分析の指針として、利便性、即応性を考えて各種統計を指標化した加工統計があります。

(統計課・統計指導グループ)

## 昭和62年度に実施される主な統計調査の概要

### 1. 国の委託統計調査

名 称	公 表		調 査 目 的	調 査 対 象	調 査 期 日 及び周期
	期 日	刊 行 物 名			
人 口 (住民基本台帳人口移動報告)	季報 3ヵ月後 年報 63.6	住民基本台帳人口移動報告季報 住民基本台帳人口移動報告年報	住民基本台帳により人口の移動状況を明らかにする	住民基本台帳に記載した者	四半期毎
労働・賃金 労働力調査	月報 翌々月末 年報 63.3末 年報 63.3	労働力調査報告 労働力調査年報 労働力調査特別調査年報	就業及び不就業の状態をとらえる	世 帯	毎 月 特別調査 63.2.29
就業構造基本調査	63.3	就業構造基本調査報告書	我が国人口の就業の実態を構造的に明らかにする	世 帯	62.10.1 (5年毎)
毎月勤労統計調査	県—3.加工統計の雇用、賃金指数参照 国—月報、翌々月 年報、63.7末 県—63.3末 国—62.12末	3.加工統計の雇用、賃金指数参照 毎月勤労統計調査報告(速報) 毎月勤労統計調査報告 毎月勤労統計調査特別調査結果	雇用、給与、労働時間の変動をとらえる	事 業 所 (農林水産業を除く)	毎 月  特別調査 62.7.31
農林・水産 第8次漁業センサス 事前抽出調査	—	—	第8次漁業センサスの準備のため	湖沼漁業経営体内水面養殖業経営体内水面漁業協同組合	62.10.1 (5年毎)
鉱 工 業 工業統計調査	県—63.11末 国—64.6末	茨城の工業 工業統計表	工業の実態をとらえる	製造業事業所	62.12.31 (毎 年)
通商産業省生産動態 統計調査	国—月報 3ヵ月 後末 年報 63.7	業種別月報 業種別年報	鉱工業生産の実態をとらえる	指定製品の製造事業所	毎 月
工業実態基本調査	国—64.3 65.3	工業実態基本調査報告書 (速 報) 工業実態基本調査報告書 (確 報)	工業の経営実態を明らかにし中小企業施策の基礎資料とする	製造業に属する事業所を経営する企業	62.12.31 (5年毎)
建設・土地 住宅統計調査 (準備調査)	—	—	第9回住宅統計調査の準備のため	世 帯	62.5.23 (試験調査) 63.2.1 (設定調査)
商業・サービス 商業統計調査	県—64.5 国—65.4	茨城の商業 商業統計表	商店の分布状況や販売活動の実態を明らかにする	卸売業、小売業を営む商店	63.6.1 (3年毎)
商業動態統計調査	国—月報 3ヵ月後末 年報 63.6末	商業動態統計月報 商業動態統計年報	商業活動の実態をとらえる	卸売業、小売業を営む商店	毎 月

〔表つづき〕

名 称	公 表		調 査 目 的	調 査 対 象	調 査 期 日 及び周期
	期 日	刊 行 物 名			
商業・サービス 特定サービス産業実 態調査	国—63. 9	特定サービス産業実態 調査報告書	特定サービス産業の業 務活動の実態と事業経 営の現状をとらえる	物品賃貸業、 情報サービス 業、広告業等 を営む事業所	62.11. 1 (毎 年)
繊維流通統計調査	国—月報 3ヵ月後 年報 63. 7	繊維統計月報 繊維統計年報	繊維原料及び繊維製品 の流通をとらえる	繊維原料、織 維製品を扱う 卸売業者	毎 月
機械器具流通統計調査	国—月報 3ヵ月後 年報 63. 7	機械統計月報 機械統計年報	機械器具の流通の実態 をとらえる	家庭用電気器 具等を扱う卸 売業者	毎 月
資源エネルギー 商鉱工業石油等 消費構造統計調査	国—速報 63.12 確報 64. 3	商鉱工業石油等消費構 造統計表	商鉱工業における石油 等の消費の実態及び動 向をとらえる	卸売業、小売 業、鉱業、製 造業事業所	62.12.31 (毎 年)
商鉱工業石油等 消費動態統計調査	国—63. 8	商鉱工業石油等消費動 態統計表	商鉱工業における石油 等の消費の毎月の実態 をとらえる	指定製品の製 造事業所のう ち特定事業所	毎 月
企業・経営 事業所統計調査	県—62. 9 国—確報 62. 8末	茨城県事業所名鑑 事業所統計調査報告 (全国版)	全国すべての事業所の 地域別、産業別、従業者 規模別などの分布を明 らかにする	個人経営の農 林水産業等を 除く全事業所	61. 7. 1 (5 年毎)
個人企業経済調査	国—季報 翌々月下旬 年報 63. 8	個人企業経済調査季報 個人企業経済調査年報	商工業とサービス業を 営む個人企業経営の実 態をとらえる	個人企業	毎 月 (但し、資 産及び負 債につい ては3月末)
家計・物価 家計調査	月報 3ヵ月後 中旬 年報 63.10末	家計調査報告 家計調査報告年報	家計収支の実態をとら える	世 帯	毎 月
貯蓄動向調査	63. 7末	貯蓄動向調査結果報告	世帯における貯蓄、負債、 投資の動向をとらえる	世 帯	62.12.31 (毎 年)
消費動向調査	季報 2ヵ月後 年報 63.11末	消費動向調査結果 消費動向調査年報	消費者の意識の変化等 を迅速に把握し景気の 動向判断の基礎資料と する	世 帯	62. 6. 9. 12 63. 3 (3ヵ月毎)
小売物価統計調査	県—3. 加工統計 の消費者物価 指数参照 国—月報、翌々月末 年報、63. 9末	3. 加工統計の消費者 物価指数参照 小売物価統計調査報告 小売物価統計調査年報	商品の小売価格とサー ビス料金等をとらえる	小売店舗 世 帯 等	毎 月
全国物価統計調査	63. 5	全国物価統計調査報告	消費生活上重要な物品 の販売価格などを銘柄 別、地域別、流通段階 別に明らかにする	卸売店舗 小売店舗 世 帯 等	62.11 (5 年毎)
福祉・衛生 学校保健統計調査	63. 1 63. 4	学校保健統計調査速報 学校保健統計調査報告書	幼児・児童・生徒の発育 や健康状態をとらえる	学 校	62. 5~6 (毎 年)
教育・文化 学校基本調査	県—62.12 国—62. 8 63. 3	茨城の学校統計 学校基本調査結果速報 学校基本調査報告書	学校に関する基本的事 項をとらえる	学 校 教育委員会	62. 5. 1 (毎 年)

(注) 公表欄のうち県・国別が明記されていないものはすべて国のみ公表とする。

2. 県の単独調査

名 称	公 表		調 査 目 的	調 査 対 象	調 査 期 日 及び周期
	期 日	刊 行 物 名			
人 口 茨城県常住人口調査	月報 翌々月10日 季報 翌々月10日 (4.7.10.1月) 年報 翌年3月末	茨城県の人口と世帯 (推 計) 茨城県の人口(年齢別) 茨城県の人口	国勢調査の間における 市町村ごとの人口及び 世帯の移動状況を明らか にする	住民基本台帳 に記載、または 削除した者 及び外国人登録 原票には登録 申請または登録 証明書を返納した者	毎 月
農林・水産 茨城県農業基本調査	64.12	茨城の農業	農業の実態をとらえる	農家及び農家 以外の農業事 業体	63.2.1 (隔 年)
企業・経営 茨城県事業所経済調査	63.3末	茨城県事業所経済調査 結果報告書	事業所の営業活動の状 況をとらえる	農林漁業、鉱 業、建設業、 製造業、卸・ 小売業等	62.8 (毎 年)
家計・物価 茨城県消費実態調査	63.6末	茨城県消費実態調査結 果報告書	消費生活の実態をとら える	世 帯	62.9 (毎 年)
茨城県消費者物価調査	3.加工統計の消 費者物価指数参照	3.加工統計の消費者 物価指数参照	商品の小売価格とサー ビス料金等をとらえる	小売店舗 世 帯 等	毎 月

3. 加工統計

名 称	公 表		調 査 目 的	調 査 対 象 年 次
	期 日	刊 行 物 名		
県民経済計算	62.10末	県民経済計算	経済活動の実態やその 結果を総合的にとらえる	60 年 度
鉱工業指数	月報 翌々月末 年報 63.6末	茨城県鉱工業指数 茨城県鉱工業指数	鉱工業(生産、出荷、在 庫)の動向をとらえる	62 年
消費者物価指数	月報 当月末 月報 翌月末 年報 63.3末	水戸市消費者物価指数 (速 報) 茨城県消費者物価指数 (確 報) 茨城県消費者物価指数	消費者物価の変動を時 系列的に測定して、物 価の動向をとらえる	62 年
雇用、賃金指数	月報 翌々月 年報 63.8	茨城県の賃金、労働時 間、雇用の動き(速報) 茨城県の賃金、労働時 間、雇用の動き(年報)	茨城県における毎月の 雇用、給与、労働時間 等の変動をとらえる	62 年
茨城県社会生活統計指標	63.2	茨城県社会生活統計指標	県民生活全般にわたる 実態を各種統計から体 系的に収集、編成し県 民福祉向上の基礎資料 を得る	57～61年度
市町村別指標値グラフ	63.2	市町村別指標値グラフ	市町村別の各分野にわ たる基礎データを利用 し、市町村別順位をグ ラフ化することにより、 茨城県における市町村 の位置を知らせる	61 年 度
茨城県地域経済構造調査	63.3	地域経済構造調査報告書	地域別、市町村別県民 所得を推計すること により、地域別、市町村 別の産業構造、所得水 準等を明らかにする	50～60年度

4. その他の統計(刊行物関係)

名 称	公 表 期 日	内 容
統計年鑑	63.3	茨城県の全貌を網羅した唯一の総合統計書
県勢要覧	63.3	県勢の概要を統計でみる資料豊富なコンパクト統計書
都道府県勢の展望	63.3	各行政項目ごとに、全国の中の本県の地位を明らかにした統計書
茨城県のすがた	63.3	一目でわかる茨城のカラー全県地図、主要統計グラフ等
統計いばらき	毎月1日	統計情報月刊誌
茨城の人口	62.9	国勢調査結果報告書(昼間人口、産業別人口)

## 新 人 の プ ロ フ ィ ー ル

昭和62年度定期人事異動により、4月1日付で新たに統計課勤務となられた方々に、自己紹介を兼ねてご執筆いただきましたのでご紹介いたします。



### 再び統計課に勤務！

課長補佐(総括)

中村卓雄

新採職員として入庁以来6年間、先輩諸氏に鍛えられながら統計課に勤務してから約20年ぶりに、再び勤務することになりました。どうぞよろしく願いいたします。

統計課在籍中に携わった仕事としては、県民所得の推計、統計資料の編集、消費動向調査、事業所統計、40年国調、統計いばらきの編集などがあります。また、統計職員養成所の6ヵ月の研修で非常に苦勞した記憶があります。そして、何もわからなかった新採の私を仕事を覚えるまでご指導下さった方々の顔がなつかしく思い出されます。

統計課を離れて以後、市町村の行財政、市町村職員の研修など、市町村の職員の方々と共に仕事する機会が長い間続きましたが、この間、統計課で勉強した統計の見方、考え方、使い方が仕事をすすめていくうえで大変役にたったことを今、あらためて思い出しております。

今後、いままでの経験を生かし、統計行政の進展に微力を尽くすとともに、統計の仕事に携わる方々がやりがいのある仕事として取り組めるよう考えてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。



### 私の趣味

庶務担当係長

磯野隆志

この度の定期異動で統計課へ勤務することになりましたので、よろしくお願い申し上げます。着任

して数週間があつという間に過ぎてしまいました。が、少しでも皆様のお役に立てるよう努力していきたいと考えております。

私は、広く浅くではありますが、スポーツは大好きです。特に、野球はボールを捉えたときの快感(?)が堪えられず今もって声を掛けられれば、喜こんで参加させていただいております。これから始まる対抗試合でも大いに張り切るつもりです。そのほか、卓球、テニス、バドミントンなどにも積極的に参加し、汗をかいてみようと思っております。

スポーツ以外では、囲碁に興味をもっています。これは覚えてから10数年過ぎましたが、腕前の方は思うように上達していません。しかし、少しでも強くなりたいという夢に向かって今後も続けていくつもりです。

いずれにしても、ファイトをもって、精一杯頑張りたいと思いますので、公私ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



### 電車通勤となって

統計指導担当主任

大吉正巳

今回の異動で統計課へ勤務することになりましたので、よろしくお願い申し上げます。

私は以前、県西地方総合事務所で労政、保安の高圧ガス、採石等を担当しておりましたが、ジープに乗り採石場等へ出張するときは、自衛隊を思わせる風貌で、自分でも不思議な気分でした。

私の統計課での主な担当は統計年鑑と統計だよりの編集発行であり、資料収集のときには関係する皆さんにお手間をおかけすることになると思い

## <喫煙室>

ますので、その節はよろしくお願いいたします。

さて、私の趣味は、数年前からゴルフをやっていますが腕の方は数ヵ月前にやっと100を切った程度で、最近殆ど進歩がありません。

ところで、私は真壁郡明野町に住み、下館駅から約1時間電車でゆられ通勤しています。県職員になって10数年になりますが、今まで全て自家用車で通っていたので、通勤中いねむりすることは出来ませんでした。今度はそれが出来るので電車通勤も良いところもあるもんだと思っております。

最後に、縁があって携わることになった統計の仕事ですので、皆さんにご迷惑をかけることのないよう頑張っている所存です。どうかご指導の程よろしくお願いいたします。



### はじめてもった定期

企画分析担当主任

川 尻 実

この度の異動で統計課勤務となり皆様のお世話になることになりました。

今回の異動で私は初めて身に着ける物があり、毎日の通勤を楽しく思っている今日この頃です。

高校生の時はバイク、自転車での通学を通し、せっかくの東京での学生生活は、大学近くのアパートから徒歩通学、就職後はドアtoドアの自家用車通勤でしたので、初めて定期を持って通勤することになりました。

新鉢田駅に着くまでの車の中で、胸のポケットから定期を取り出す方法は？、駅員に見せる手の角度は？、と考えながら運転し、電車に乗ると慣れたポーズで新聞を取り出して読み始めるのですが、まわりの目が気になり内容まで読み取れず時間

だけが長く感じ、やっと水戸駅に着くのです。また県庁までは、早足で行くか、ゆっくり歩いて行くか、心の中で比較検討して通勤している状況です。

このように、通勤さえ慣れない新参者で、ましてや統計事務は初めて経験する仕事ですので、皆様にご迷惑をおかけすることも多いと思います。

今後は諸先輩方の良きご指導のうえ早く一人前になるよう努力いたしますのでよろしく申し上げます。



### 自転車旅行

企画分析担当主任

川 辺 修

この度の人事異動により統計課勤務となりました。どうぞよろしく申し上げます。

さて、私は夏が近づくと自転車で旅行することを考え始めます。

学生時代、旅行はしたいがお金が無いということで考えた自転車旅行を始めて15年になります。15年前は1日に250km走ったこともあり、観光地も見ず野宿をしながら30日間むちゃくちゃ走り続けました。なぜこのようなバカなことをしているのだろうと思いつつながらペダルを踏む毎日、やっとの思いでわが家にたどり着いた時は、もう2度と自転車には乗りたくないと思いつつ、10ヵ月位は自転車にさわる気もしませんでした。

しかし、次の夏がくると何もすることがなく、自転車で出掛けてしまいました。

さすがに就職してからは長期休暇がとれないため目的地周辺を700~800km走るだけになりました。1日に150km走れば上出来で100km位でギブアップすることも度々です。10年経てば体力も衰えるのは当然ですけど、気力がなくなっていることが



## 〈喫煙室〉

ました。

名前はサーブと言い、4ヵ月になる男子です。

目はブルーで精悍な顔つきをしています。風貌も遠吠えもオオカミに似ているが、オオカミとの混血ではなく、シベリア原産のシベリアンハスキーというそり犬として有名な犬種です。

我が家にやって来たときには、すでに生後3ヵ月が経過していたため家族に慣れるまでには2週間位かかりました。

専門家の話によると、犬を飼う時期としては、周囲の環境や人間の影響を受けやすい生後50~90日位が一番適しているとのことでした。慣れた今では、自分の知らない人が庭に入ってこようものなら上目使いに唸りながら吠えたり(ちょっと迫力には欠けませんが)、一家の主のような顔をしています。性格は温厚でおとなしく、これからの家庭犬として飼ってみては如何でしょうか。

最後になりましたが、統計課商工グループで商業統計調査を担当することになりました。課内の雰囲気にも大分慣れてはきましたが、何しろ大世帯、名前と顔を覚えるのにもう少し時間がかかりそうです。何かと失礼することが多々あるかと思いますがよろしくお願い致します。



### 秘湯を訪ねて

商工担当主事  
鈴木 紀一

この度の人事異動で、統計課にお世話になることになりました。

統計業務は初めての経験なので、色々ご迷惑をおかけすることとは思いますが、宜しくお願いします。

ところで、突然ですが、最近の露天風呂ブーム

に乗って、今まであまり目をかけられなかった“秘湯”と呼ばれる温泉が、最近とみに注目を浴びているのはご存知のことかと思えます。

私も、以前勤務していた事務所で、私のグループだけで年2回の“秘湯”めぐりと称して、1泊2日の小旅行をしていました。

人里離れた、山奥の一軒宿で、上司も部下もなく、仕事も悩みも忘れるくらいに、みんなでゆくりと心の洗濯をすることが、一種のストレス解消法にもなっていたようです。露天風呂でもあれば、なお更、満天の星を眺めながら、身も心も洗われる思いで十分に旅情を味わえることと思えます。

もし、ご賛同の方がいれば、是非実現したいと思しますので宜しくお願いします。



### 立場が変わって

農林経済担当課長補佐  
宮崎 勝男

私の前職場、県北地方総合事務所農政課は農林及び農地行政を担当しており、とくに前者の仕事は統計を除いてはありえない職場でした。(ただし、私は後者に所属)。

農林行政は国もしくは県の補助事業が殆んどですが、そのパターンはおおむね次のようになるかと思えます。

第一に、事業主体による現状分析、これに対応すべき事業の企画立案及び補助申請、第二に、所管庁(国または県)による採否の決定、第三に事業採択決定後、事業主体による事業の実施、補助金の交付、実績の報告など。

そして、このような行政のプロセスの中で、担当者がいろいろな統計をいかに効果的に使うかに

苦心している姿を同じ職場仲間として3年間、間近にみてきた幸いです。

一方、今回統計を作る立場へ、180度転換したわけですが、私にとってずいぶん認識不足があるようです。たとえば今日の統計は、電算化が大変進んでいることなどですが、いずれにせよ、これを機会に勉強し、一日も速く、統計人らしくなりたいと考えているところです。

どうかよろしくお願いいたします。



### 統計課の一員となって

農林経済担当主任

石川 静 枝

このたび、統計課のルーキーとして、農林経済グループの一員となりました。どうぞよろしくお願い致します。

統計という言葉は私にはほど遠いもののように思っていたのですが、「統計課」勤務となって考えると、毎日の生活の中でも行政の仕事においても、これが基礎となっていて重要な役割を果たしていることを認識しました。

はじめはちょっぴり不安もありましたが、桜の花も散り始めた今は仕事のおおその内容や皆様にもなれ、これから勉強していかなくてはと心を新たにしているところです。

数年前、ある機会で後楽園球場の巨人対広島戦を観戦することになり、あまり気の進まぬまま、足を運びましたが、野球オンチだった私が、あの球場全体を包む熱気に感動し今ではすっかりトリコになってしまいました。

プロ野球放送のテレビはいつでもスイッチONのありさまです。

このように新しい仕事にもファイトが持てるよ

う、一日も早く仕事になれ、皆様と肩を並べて仕事ができるよう精一杯頑張りたいと思いますのでご指導の程よろしくお願い致します。



### 色紙をいただきました

農林経済担当主事

藤田 悟 史

競輪開催最終日に、競輪場で一緒に仕事をしていた年配の嘱託の方が、「藤田さん、転勤だそうですね。お世話になりました。なにもしてあげられないですけど色紙を受けとっていただけますか。藤田さんの年齢にあったものを書きたいと思いますので。」と本当に丁寧な口調で声をかけてくれました。

翌日、いただいた色紙には『五分は励を 七分は怠を 十分は驕を生ず 心すべし』と書いてありました。武田信玄の訓だそうです。書いてくれたその嘱託の方は、「仕事を五分にゆくことは、まだまだだめだということで今後の励みになるものだけど、これが七分出来てしまうと怠りの心が生じ、やがて十分(完全無欠)になってしまうと、あるいはそう思いこんでしまうとつい驕りの心となって身を滅ぼすことになりかねないので注意なさいということです。」と説明してくれました。

今、自分の部屋に掛けてあります。まだよく意味が理解できていません。

遅くなりましたが、今度農林経済グループに来ました藤田です。電算を担当します。励みの五分までいくのも難しいと思っています。どうぞよろしく。